ひまわり日記

No. 67
H29.10.30　船橋夏見特別支援学校
校長　　小室　いづみ

１０月２４日（火）　本日は、授業練磨の公開日でしたが、昨日の台風で休校や始業時間を遅らせた学校が多く、「学校の予定が代わって見学に行くことが出来なくなりました。」という連絡がありました。ただ、校内ではＢ課程の社会の研究授業が行われていました。『江戸時代の人たちの生活を知ろう』という内容で、現代と比較しながら様々な意見や感想を引き出していました。黒板に貼られた長い年表は今まで学習した物の絵を貼り付けています。授業と一緒に完成していく年表です。

＊　＊　＊

１０月２５日（水）　本日は今年小学校に初任者として採用された先生方５人が、異校種として本校へ勉強しに来ました。主に船橋周辺の小学校の先生です。簡単な概要説明の後、中学部の各教室へ実際に入ってもらい、生徒と一緒に授業を体験してもらいました。生徒下校後はさらに、特別支援教育や本校について詳しく学習し、一日を終えました。「本当に一人一人を大切にしているのが、良く分かりました。」閉校式でお聞きした感想です。小学校の元気いっぱいな児童を相手にしても、ぜひ覚えておいてください。「全ては一人一人の子どものため！」です。

＊　＊　＊

１０月２６日（木）　本日は、指導訪問です。これは校内の教育活動全て、帳簿や書類の全てが適正に行われているかを県から何人もの指導主事が見に来るものです。一日かけて行われ、授業も給食も参観します。校内の安全管理や施設についても担当の管理主事が来ます。この準備のために教頭先生はじめ全員が指導案作りや書類整理に９月から取り組んできました。そして生徒下校後の３時３０分から全職員が集まっての講評です。授業の指導案については概ね良好との判断を頂きました。また、書類についても同様でした。

夏見の皆が頑張ってくれたお陰です。夏見のチームワークが嬉しかった一日でした。ありがとう。

＊

１０月２７日（金）　本日は、葛南地区の高校の新任特別支援教育コーディネーター研修が本校で行われました。二日前の小学校の初任者研修と同じように本校の説明後、高等部の各教室に入ってもらいました。特別支援教育コーディネーターと言っても普通高校の先生が学校でいきなり指名されてなるのですから、きちんと勉強してもらわないといけません。「特別支援教育は教育の原点だと思いました。」「先生方が生徒を本当に良く見ているんですね。」との感想でした。これから、高校で是非頑張ってください。

今日の午後は、夏見タイムでした。実は校内では、１１日の夏見祭の準備が、ずいぶん前から始まっています。今年は、『よさこい踊り』との事で鳴子を持って踊る練習をしました。そして、なんと！先生方の頑張りの結集！！『ナッツ・ミー』が登場しました。夏見祭当日まで頑張れ！ナッツ・ミー！